

臨床栄養科 NST 活動の紹介

栄養サポートチーム (NST)

<NST 活動の経過>

当院では平成 15 年に NST が設立された。平成 22 年度の診療報酬改定に伴い、栄養サポートチーム加算を平成 22 年 7 月より算定開始した。

平成 30 年度からは 4 職種（医師、管理栄養士、看護師、薬剤師）専任として週 3 日活動している。

<活動スケジュール>

曜日	病棟	主な診療科
火	ICU・ER 3A・3B・8B	内科、内分泌内科、リウマチ科、循環器内科、心臓血管外科、脳神経内科、脳神経外科、救急科
水	7A・7B	呼吸器内科、呼吸器外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科
木	5B・6A・6B・8A	整形外科、外科、消化器内科、形成外科

<事前カンファレンスからラウンドまでの流れ>

対象：食欲不振、低栄養、周術期管理、嚥下機能障害、血糖コントロール不良など、栄養状態に問題がありチームでのアプローチが必要であると判断された患者。

流れ：事前カンファレンスにて、NST 専任メンバーで栄養アセスメント、プラン考案を行った後、病棟カンファレンスにて病棟スタッフと情報交換を行う。カンファレンスの後にベッドサイドヘラウンドし患者や家族との面談を経て最終的なプランを決定し食事や栄養剤・輸液の投与方法などを変更・実施する。その後の経過を確認し、評価してプラン変更などを繰り返している。

<令和 5 年度の NST 活動実績>

	月平均	1 年間合計
算定述べ件数	65	778
算定人数	52	627
ラウンド実施回数	12	112

<NST 研修会の開催>

全職員および近隣施設の職員の方を対象に、栄養管理における基礎知識から最新の情報まで勉強する場を設けており、令和5年度は6回開催した。

令和5年度	テーマ	講師
5月29日(月)	NSTについて	医師
7月31日(月)	口腔期からの食支援	歯科医師
9月25日(月)	栄養と看護	看護師
11月27日(月)	当院の食事・栄養剤について	管理栄養士
1月29日(月)	輸液の基本/経管栄養中の下痢をどうするか	薬剤師
3月18日(月)	食べる時の姿勢について 嚥下障害について	看護師 言語聴覚士

<その他の活動>

- ・ NST 担当管理栄養士は、カンファレンス開催日以外も患者訪問により情報収集を行っている。
 - ・ ICU のカンファレンスに参加し、急性期の栄養管理が必要な患者について栄養剤や食事内容の提案を行っている。
 - ・ 平成30年度リハビリテーション医師着任に伴い、摂食嚥下チーム再発足。嚥下内視鏡検査の結果から経管栄養・経静脈栄養併用の必要性や、適切な食事内容の検討を行い、NST と情報共有している。
- また、嚥下機能低下を認める NST 介入患者に対し必要に応じて嚥下内視鏡検査依頼を行っている。

<NST 以外でのチーム医療でも活躍しています>

- ・ 緩和ケアチームカンファレンス・ラウンド
- ・ 褥瘡チームラウンド
- ・ 摂食嚥下チームカンファレンス、ラウンド
- ・ 認知症ケアチームカンファレンス、ラウンド
- ・ 糖尿病カンファレンス
- ・ 感染制御チーム (ICT) カンファレンス・ラウンド
- ・ 心臓リハビリテーションカンファレンス
- ・ ケモセンターカンファレンス
- ・ 栄養カンファレンス (小児科・産婦人科)
- ・ 呼吸器センターカンファレンス